



## 最終号

# みんなで作った映画 ついに完成 ありがとう久米島 そして次の舞台へ

6月6日(土)7日(日)の2日間にわたり上映会を開催し、久米島の皆さん約1220人が映画を鑑賞しました。会場では、笑いあり涙ありのひとつときになり、自分や家族・友人の出演シーンに見入る姿も多くみられました。映画を通して、改めて久米島の魅力や人と人とのつながりを感じる上映会となりました。



## 北口監督の「おーるブルー」コラム

いよいよこのコラムも最終回となりました。久米島で、久米島のみんなと映画を作って、久米島のみんなと一緒に映画を鑑賞するというのが、私にとってのひとつの目的地でした。これから島外、国外の人たちにこの映画を届けて久米島の魅力を知ってもらおうというのが次の目的地になりますが、ひとまず映画が完成して島のみなさんと観ることが出来てとても幸せでした。試写会の時、1番後ろでみなさんと一緒に大きなスクリーンで鑑賞しながら、この島と島のみなさんが作り出す空気感やあたたかさがあったから、この映画が生まれたんだと改めて実感することが出来てとても感慨深い気持ちになりました。

久米島のみなさん、「おーるブルー」という映画を誕生させてくれて本当にありがとうございました。これからこの映画が島を巣立って、全国に、そして世界に飛ばたいいけるようどうぞ見守っててください。

## 平田理からのメッセージ プロデューサー兼キャスト(真謝出身)

この映画を北口監督と企画して約2年。ようやく島の皆さんと一緒に観る事ができて、最高の時間でした。昨年10月の撮影では、どこに行っても大歓迎で迎えてくれ、多くの応援の声や出演の協力があり、その温かさや島ならではの空気感が映画の随所に息づいています。撮影後もスタッフ、キャストからは「本当に最高の環境で撮影できた」「今までの撮影現場で1番素敵な場所でした」という声をいただきます。そのたびに、故郷・久米島を誇らしく感じています。島の皆さん、改めてこの映画と一緒に作ってくれて本当にありがとうございます。今この文章を書きながらも、たくさんの方々の顔が浮かび、涙で画面が見えません(笑)。

現在「おーるブルー」は国内外の映画祭にエントリーしています。その結果を待って、来年初頭の全国公開を目指しています。島の皆さんと一緒に作った、景色だけじゃない、空気、文化、島の生活、時間の流れ、そんな魅力が詰まったこの映画を世界中に届けられるように、引き続きみんなでこの映画と、久米島を盛り上げていけたら嬉しいです。よろしくお祈りします。

『おーるブルー実行委員会』(FMくめじま内) ☎985-2770  
E-mail: oolobblue@gmail.com

